

平成19年度 区民利用施設の管理運営に係る事業計画書

施設名:横浜市本牧地区センター
指定管理者:中区区民利用施設協会
館長名:桑原正子

1 施設の管理運営に対する基本的考え方

横浜市地区センター条例、中区区政運営方針に基づき地域住民の中核施設として各種の自主活動と区民相互の交流の場づくりという目的を達成できるよう管理運営を行います。

そのため、ア「利用者の満足度の向上」

イ「地域活動の拠点としての活性化」

ウ「合理的運営」

などの経営方針のもとに「費用対効果」「コスト管理」などさまざまな角度や視点から創意工夫を効果的に引き出し、その実現を図り公益的使命を達成します。

また、具体的行動指針として「館長憲章」を定め、「笑顔・親切・安全」を基本として職員は地域と利用者のためにあるということを基本にあらゆる可能性を追求し達成します。

2 施設の管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

(1) 地域との連携に関する計画について

中区は、平成21年に「開港150周年を迎える歴史と異国情緒」という横浜らしさが顕著で、高齢者人口の比率、昼間人口、外国人人口が多く、外国からの観光客も多い地域です。本牧地域は開港前後の歴史的街並みと接収解除後の新しい街並みが調和しています。地区センターは、街づくりの中心として障害児通所施設や図書館との複合施設で平地にあり、商業地域や歴史的街並、新住宅地域、中小の公園や緑地が隣接しています。

この特性を生かし、「福祉の街づくり支援」「本牧学」「伝統工芸」講座、地域在住外国人講師による複数の外国語講座、働く人のための夜間学習講座、世界のさまざまな文化や芸術に親しみ、味覚を楽しみ、交流する場の設定、ボランティアの育成等を行います。区と連携して子育て支援・青少年健全育成事業等に取り組み、中区内の他施設と連携し、利用者の満足度の向上を目指します。

(2) 地域ニーズや利用者ニーズの捉え方と、運営への反映の方法

地区センターでは、年2回、地域及び利用団体代表による「本牧地区センター地域連絡会」で、管理運営の基本的事項を協議し決定します。年1回、「利用者会議」で、ボランティア団体、子育て支援団体、障害児・者・高齢者支援団体・利用者団体、警察・学校、関係機関と連携し、区の方針「誰でもが暮らしやすい街づくり」や「子どもが安心して暮らせる街づくり」を推進します。

また、「本牧ふれあいフェスタ」を障害児通所施設や図書館と共催し、利用団体やサークルと協働して開催し、福祉の街づくりや相互交流を実施する際、意見・要望等の把握に努め、事後に外部評価を取り入れて、次年度の運営に生かします。

日常の利用者からの意見や要望、苦情等への対応については、「ご意見箱」の設置、利用者アンケートを実施し、利用者の安全性を確保し、利便性の向上ができるようにします。

4 施設の経営に関する考え方

(1)施設の効率的な運営のための計画について

当協会の1施設である地区センターとして、指定管理者制度の下、充実したサービスを提供し、福祉の街づくり等継続課題や新しい地域課題(街の安全・防災・環境美化・開港150周年記念等)を関係機関及び市や他区との連携を図り、管理運営に当たり、最小の経費で最大の効果を追求します。

- ① 基本の考え「地区センターは、利用者のものである」にたつて、管理運営を行います。
- ② もっと親しまれ、信頼される地区センターづくりに向けて、多彩な事業を展開します。
- ③ 中区区政運営方針「住みやすく、居心地のよいまちづくり」に向けて、運営管理をします。
- ④ 利用者へのサービス向上をいっそう推進します。

ア ホームページ開設

イ インターネットによる空室や他地区センターや公立図書館図書検索

ウ センター主催講座実施後、地域の福祉の街づくり協議会等と連携したパソコン等サークル育成

エ 参加費に講師謝金や材料費等、受益者負担を含めた伝統工芸等ものづくり自主事業の展開

オ 区役所の窓口業務取次ぎ、住民票等の扱い・発行など区民の利便性に配慮した業務

- ⑤ 参加者が生き生きと輝き、わくわくと参加意欲が高まるような事業の展開を推進します。

子育て支援事業や青少年の健全育成、異年齢集団育成のために、事業の展開をします。効率的な運営を行うために、顧客満足度が高く、活動しやすく安全な施設として具体的な計画を立案し、実施後の評価をもとに的確な改善策をとります。

また、事務費や管理費等の経費削減を徹底し、築後18年の施設なので、延命を図る保守管理に務め、全体の管理運営費の縮減を進めます。

- ⑥ 地区センターでは、館全体の管理について年度計画を立案し、外部評価も含めた評価項目の設定や事業の事前事後の利用者の意識リサーチをして、利用率の向上を図ります。魅力ある自主事業を企画し、受益者負担の考えを取り入れ、事業経費の削減に努めます。
- ⑦ 施設の管理運営経費の縮減には、年度ごとの達成目標を設定し到達するよう務め、省エネ等によって効率的な執行を進め、築後 18 年の施設内容を十分把握してきめ細かな管理運営をします。

ア コスト管理 省エネ対策——冷暖房の管理の徹底・温度設定の細やかな管理

事務用品の節約——両面印刷・裏紙の利用・コピー枚数の管理

イ 施設管理 設備等の故障の早期発見・早期修繕で、経費節減と延命化促進

- ⑧ 利用率の想定について

利用率については、過去3年間の推移を見ると、少しずつ増加傾向にあります。利用率をさらに上げるために、申し込み方法等の見直しを行い、平均利用率を3%上げます。

利用率の効率的向上を図り、公正な還元方法を定めます。

5 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

(1) 職員の配置及び採用について

- ① 館長1名、主任2名を配置します。
- ② コミュニティストッフ(作業・図書担当を除く)12名、コミュニティスタッフ美化担当2名を地域より採用して配置します。
- ③ 職員の勤務形態は、館の運営に支障がないように行います。
職員及びスタッフの採用については、当協会が地区センターの要請も視野に入れて、地域との一体性を保持し、業務の普遍性に配慮して、区民から公募します。
選考に当たっては、地域住民の利用ニーズに適切に対応できる人員を配置します。
勤務体制は、スタッフは半月ごとの交代勤務とし、午前・午後・夜間の区分ごとに2名の配置をします。交代時期には、スタッフ同士が重なるように出・退勤するようにして、引継ぎが円滑にいくようにします。さらに、文書により引継ぎの確実性を高めます。
また、利用料金制度の導入に伴い、一日3時間1コマとして4コマ体制になったので、金銭の収受をマニュアル化して、スタッフの負担を減らし、遺漏のないように管理します。
館長及び職員は、常勤であり、日・祝日の勤務、早番・遅番等の区分ごとに必ず1名配置して、スタッフとともに利用者の利便性を確保することを第一に管理運営をします。

(2) 職員の研修計画について

- ① 全体研修を年1回行います。
研修内容は、人権研修及び利用者満足度向上研修としています。対象は、館長を含め全員です。
- ② センター研修を原則として年2回行うものとし、必要な場合は随時行うようにします。館長及び職員にて研修計画を作成し、館長始め全員にて研修を行います。研修内容は、主として実務研修とし、実例を参考にし、ロールプレイング等の実習も含めて行います。
特に、「接遇」「応対」が利用者の好感度や満足度の向上につながる第一であるので研修以外においても、随時、職員及びスタッフにて確認を行い、利用者に対して適切に対応します。日々の打ち合わせでも必ず取り上げ、常にキャリアアップを進めます。
また、各部屋の管理を適切に行うための部屋ごとに分担を決めた点検整理についても実務研修を行います。(※ 参考 研修ハンドブック・業務分担表・職員スタッフ連絡票)

(3) 個人情報の保持の措置について

本牧地区センターでは、平成17年4月施行の「個人情報保護法」及び「横浜市個人情報の保護に関する条例第4条」の事業者の債務として、個人情報の取扱いには充分慎重に対処していきます。「中区区民利用施設協会個人情報保護方針及び個人情報取扱特記事項」に基づき、個人の権利や利益を侵害することのないように務めます。

業務上必要な情報は、必要最小限とし、常用にて使用する利用申込書は、管理に十分注意して扱います。掲示物や広報誌等の肖像や氏名、肩書き等にも配慮をします。

また、職員・スタッフへの研修の際に、個人情報の取扱いについて事業者としての責務を十分理解させ、意識の高揚を図るとともに、常に注意を喚起します。

個人情報の保護に関して疑念及び問題が生じたときには、区に相談し、その指示に従って応じ、緊急に事実関係を調査し、区に報告をします。

6 緊急時対策について

(1)防犯、防災の対応について

当協会では、地区センターと連携して、緊急時対策のマニュアルを作成し、いったん緊急事項が発生したときは、可及的速やかに対応することを徹底します。本牧地区センターでは、中区の区政運営方針等や利用者の満足度の向上「使いやすく、居心地の良い施設づくり」を基本理念として ① だれもが使いやすい施設づくり ② イベント等による地域の活性化 ③ もっと親しまれ、信頼される施設づくり を目指し、地区センターが地域社会の中心的な施設として、また、地域住民の交流の場としての役割を自覚しつつ運営を進めていきます。当センターは、新しい街づくりの中心に障害児通所施設オリブ工房、中図書館との複合施設として建設されました。防犯や防災においても3館の連携体制や地域との連携対応が欠かせません。その上、周囲の緑陰や公園にも恵まれていて、特定避難場所にも想定されているので、緊急時対応体制を作成し、市や区、協会との連絡体制をたてます。以下具体的な方策を確実に実行します。

① 防犯について、地元警察署との連携を図り、警察署補導員による巡回を依頼していきます。センターの閉館時には、機械警備によるセキュリティを実施します。中図書館の職員と通常のマニュアルを作り対応します。臨時勤務や休館時の連絡や約定の他の場合によっては警備会社と連絡を密にします。

② 防災については、本牧地区センター消防計画をもとに、自衛消防隊(防災もかねる)を組織し、災害に対処します。そのために、年1回の防災訓練を実施します。定期的な消防訓練も実施します。

図書館やオリブ工房三者による防災訓練・避難訓練を実施し、安全度を高めます。

③ 地区センター開館時に台風や地震等の自然災害が発生し、危険が予想される場合は、区役所と相談の上、館長の判断で閉館等の対応をします。

④ 盗難等のあった場合は、至急警察へ届けるとともに、区役所へ連絡し、指示を受けます。後日、文書を持って、被害状況・処理経過・対応策を報告します。

⑤ 利用者に傷害や病気等が起きた場合は、応急処置または病院への同行を行い、応急措置後に区役所へ連絡します。

⑥ 地域には、広域避難場所が設定されていますが、上記のように、本牧地区センター周囲には公園や緑陰があるので、大きな自然災害等の場合、特別避難場所となることが予想されます。そこで、特別避難場所として施設活用の対策を立て、地域住民のニーズに対応できるようにします。

(2)その他、緊急時の対応について

① 開館時及び閉館時の緊急時体制表の作成を行い、職員やスタッフが速やかに対処できるようにします。

② 非常時に対処するため、予備のIDカード及び鍵を区・協会に保管します。

7 その他

○ 当地区センターは、中図書館・オリブ工房との複合施設なので、利用者サービスの一環として、連携を深めていく計画です。特に年1回、HONMOKU ふれあいフェスタを開催していきます。

○ 地域の特徴として、自転車利用者が多いので、駐輪場の管理を中図書館とともに行います。

平成19年3月2日

平成19年度 横浜市本牧地区センター 収支予算書

収入の部

項目	金額(円)	備考
指定管理料	23,528,000	収入内訳1のとおり
利用料金	3,337,000	収入内訳2のとおり
その他事業収入	200,000	自動販売機収入等
小計(A)	27,065,000	

支出の部

項目	金額(円)	備考
人件費	20,671,000	支出内訳1のとおり
事務費	1,387,000	支出内訳2のとおり
事業費	500,000	支出内訳3のとおり
管理費	800,000	支出内訳4のとおり
二一ズ対応費	1,112,000	
事務経費	905,000	
公租公課	979,000	消費税相当分
利用料金補正額	711,000	
小計(B)	27,065,000	

差し引き

(A) - (B)	0	
-----------	---	--

収入内訳1 指定管理料内訳

項目	金額(円)
人件費	20,871,000
事務費	1,387,000
事業費	500,000
管理費	600,000
ニーズ対応費	1,112,000
事務経費	905,000
公租公課	979,000
利用料金収入	-3,337,000
その他収入(自販機等)	-200,000
利用料金補正額	711,000
計	23,528,000

収入内訳2 利用料金収入見込み

部屋名(面積㎡)		年間コマ数	減率	稼働率	単価(円)	利用料金収入(円)	利用料金見込み(円)
小会議室	36.0	1,316	0.9	45.2%	510	272,850	合計金額の10%増
中会議室	70.0	1,316	0.9	48.8%	960	553,920	
和室A	82.0	1,316	0.9	16.9%	570	114,000	
和室B		1,316	0.9	26.9%	570	181,260	
音楽室	104.0	1,316	0.9	43.3%	1,650	844,800	
料理室	61.0	1,316	0.9	16.8%	640	186,880	
工芸室	34.0	1,316	0.9	35.5%	480	200,160	
体育室A	505.0	762	0.9	61.4%	600	252,000	
体育室B		762	0.9	55.1%	600	226,200	
体育室C		762	0.9	49.2%	600	202,200	
合計						3,034,270	

支出内訳1 人件費

本牧地区センター

項目	金額	備考
職員給与(館長)	3,677,000	@224,200×16.4月
職員給与(指導員)	6,331,000	@193,000×16.4月×2名
職員社会保険料等	1,363,000	健康保険料、健康診断、厚生年金、児童手当拠出金、雇用保険料、労災保険料
通勤費	359,000	(館長)@11,950×12月 (指導員)@26,930×年4回×2名
スタッフ賃金(通常)	7,655,000	(午前)@840×4時間×345日×2名 (午後)@840×4時間×345日×2名 (夜間)@890×4時間×280日×2名 (作業担当)@990×3時間×345日×1名
スタッフ賃金(休暇対応)	442,000	(午前)@840×4時間×7.5日×4名 (午後)@840×4時間×7.5日×4名 (夜間)@890×4時間×5.5日×4名 (作業担当)@990×3時間×9.0日×2名 (繁忙期予備・その他) 109,000
スタッフ社会保険料等	226,000	健康診断(@8,200)、労災保険料
スタッフ交通費	818,000	@29,220×年4回×7名
計	20,871,000	

支出内訳2 事務費

項目	金額	備考
旅費	30,000	
消耗品費	302,000	
会議賄費	10,000	
印刷製本費	48,000	
通信費	200,000	
使用料及び賃借料	9,000	
備品購入費	454,000	
施設賠償責任保険	86,000	
廃棄物処理費	100,000	ルート回収に伴う処分費
手数料	148,000	
計	1,387,000	

支出内訳3 事業費

項目	金額	備考
自主事業費	400,000	
ワンパクホリデー事業費	100,000	
計	500,000	

支出内訳4 管理費

項目	金額	備考
光熱水費		中図書館にて負担
清掃費		中図書館にて負担
修繕費	350,000	
その他保全費	250,000	
計	600,000	

平成19年度 自主事業計画書

<新規事業>

施設名：横浜市本牧地区センター

募集対象	事業名 (教室名)	開催日	回数	参加人員		自主事業経費			1人当たり 参加費		講師謝金		共催先 ねらい・新規理由 PR方法
				募集 人数 人	延べ 参加 人数 人	委託料 支出総額 円	参加者 負担総額 円	総経費 円	徴収	参加費用 円	1回1講師 当たり 円	1教室 講師謝金 額 円	
大人	はじめてのピアノレッスン	5/8-7/10	10	5	50	10,000	50,000	60,000	有	10,000	6,000	60,000	楽器に親しみ暮らしを豊かにする・中高年利用者からの要望多
大人	アトリエ・ミュゼ	4/23-6/25	6	11	66	30,000	66,000	96,000	有	6,000	5,000	30,000	作品制作や美術鑑賞をとおして身近に芸術を感じる・利用者要望多
中学生～ 大人	英語でうたわナイト	5/14-6/25	4	20	80	20,000	20,000	40,000	有	1,000	10,000	40,000	歌いながら英語を学ぶ・青少年と勤労者の新規利用者拡大
小学生	英語でジャズダンス	5/26-6/9	3	30	90	0	36,000	36,000	有	1,200	7,000	21,000	踊りながら英語を学ぶ・小学生の英語教育とワンパク事業
小学生	ハーブで作る母の日プレゼント	5/6	1	15	15	7,000	6,000	13,000	有	400	7,000	7,000	ハーブやアロマセラピーを利用し生活を豊かにする・ワンパク事業
小学生	ハーブで作る父の日プレゼント	6/3	1	15	15	7,000	6,000	13,000	有	400	7,000	7,000	ハーブやアロマセラピーを利用し生活を豊かにする・ワンパク事業
大人	プロ直伝のかんたん中華	6/8-8/17	3	15	45	31,500	45,000	76,500	有	3,000	10,000	30,000	中華料理を学び生活を豊かにする・利用者からの要望多
大人	みんなの健康体操	5/14- 12/10	12	30	360	0	180,000	180,000	有	500	14,100	169,200	身体のバランスを整え健康を維持する・利用者からの要望多
全般	世界の鉄道ひとり旅	4/21	1	40	40	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	旅の経験談を聴き世界を広げる・青少年と新規利用者拡大
小学生	やってみよう！バウンドテニス	5/19-6/16	5	30	150	54,000	6,000	60,000	有	200	9,000	45,000	新しいスポーツに挑戦し身体を動かす喜びを知る・ワンパク事業

幼児	子どもピアノ&リトミック	5/28-6/11	3	15	45	15,000	22,500	37,500	有	1,500	12,500	37,500	音楽の楽しさを知る・幼児保護者向けアンケートによる要望多
大人	映画で英会話	5/14-6/11	6	15	90	0	45,000	45,000	有	1,500	2,000	12,000	英語を学び暮らしを豊かにする・利用者の要望多「NPO ETM」共催
親子	子どもとママのリズム体操	6/1-6/29	3	15	45	15,000	22,500	37,500	有	1,500	12,500	37,500	出産後の母親と子どもの体づくり・子育て支援と仲間づくり
親子	やさしいベビーマッサージ	6/22-8/3	3	15	45	15,000	22,500	37,500	有	1,500	9,500	28,500	ハーブやアロマセラピーを利用し生活を豊かにする・要望多
小学生	キッズ・ハーブ&アロマ講座	8/17	1	15	15	5,000	10,500	15,500	有	700	9,500	9,500	ハーブやアロマセラピーを利用し生活を豊かにする・ワンパク事業
大人	ハーブで美味しく	9/4-11/6	3	15	45	16,500	45,000	61,500	有	3,000	12,500	37,500	ハーブやアロマセラピーを利用し生活を豊かに・子育て支援
小学生	ハーブで作るクリスマスツリー	12/9	1	15	15	5,000	12,000	17,000	有	800	9,500	9,500	ハーブやアロマセラピーを利用し生活を豊かにする・ワンパク事業
大人	ハーブが香るハロウィンのドア飾り	10/16	1	15	15	5,000	15,000	20,000	有	1,000	12,500	12,500	ハーブやアロマセラピーを利用し生活を豊かに・子育て支援
大人	インディアンハーブ・コンサート	9/1-3/31	1	50	50	10,000	0	10,000	無	0	10,000	10,000	妊婦向け新規利用拡大と仲間づくり・子育て支援
大人	地域の歴史講座(仮)	9/1-3/31	3	50	150	0	25,000	25,000	有	500	25,000	25,000	地域の歴史を知る・「(財)横浜市ふるさと歴史財団」共催
大人	葬儀の話(仮)	9/1-3/31	1	20	20	0	0	0	無	0	0	0	葬儀についての基礎知識を学び備える・「ゆきげ」共催
大人	めがねの話(仮)	9/1-3/31	1	20	20	0	0	0	無	0	0	0	眼鏡についての基礎知識を学ぶ・「HOYAハミングハート」共催
全般	WFPの話(仮)	9/1-3/31	1	20	20	7,000	0	7,000	無	0	7,000	7,000	WFPの活動やボランティアの活動を知る・新規利用者拡大
全般	お金の話(仮)	9/1-3/31	1	20	20	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	お金の知識を学び生活に活かす・新規利用者拡大と子育て支援

全般	本牧を歩こう(仮)	7/1-3/31	3	20	60	0	18,000	18,000	有	300	5,000	15,000	地域を歩いて見聞を広める・地域のコミュニケーションをはかる
全般	クリスマス共催事業(仮)	11/20-12/25	1	50	50	10,000	15,000	25,000	有	300	0	0	多館との連携を深める・地域のコミュニケーションをはかる
全般	実行委員会事業(仮)	9/1-3/31	1	100	100	10,000	0	10,000	無	0	0	0	多館との連携を深める・地域のコミュニケーションをはかる
全般	本牧と映画の話(仮)	9/1-3/31	1	20	20	5,000	6,000	11,000	有	300	11,000	11,000	映画で地域の歴史を知る・地域のコミュニケーションをはかる
全般	三溪園を楽しむ(仮)	9/1-3/31	3	20	60	2,000	0	2,000	無	0	0	0	地域の名所について学ぶ・地域のコミュニケーションをはかる
高校生～大学生	高校生～大学生ボランティアスタッフ	9/1-3/31	3	5	15	5,000	0	5,000	無	0	0	0	身近な施設でボランティアを体験する・青少年の利用拡大
全般	輪読の会(仮)	9/1-3/31	6	10	60	0	0	0	無	0	0	0	読書の喜びを知る・世代間交流と子育て支援
全般	ホンモク・ファン・デー(仮)	9/1-3/31	5	50	250	50,000	0	50,000	無	0	10,000	50,000	映画や音楽を観賞し生活を豊かにする・世代間交流
合計				786	2,121	345,000	674,000	1,019,000	—	—	—	721,700	

※共催先・ねらい・新規理由は具体的にご記入ください。

<継続事業>

施設名：横浜市本牧地区センター

				参加人員	自主事業経費	1人当たり参加費	講師謝金	
--	--	--	--	------	--------	----------	------	--

募集対象	事業名 (教室名)	開催日	回数	募集 人数	延べ 参加 人数	委託料 支出総額	参加者 負担総額	総経費	徴収	参加費用	1回1講師 当たり	1教室 講師謝金 額	共催先 ねらい・継続理由 PR方法
				人	人	円	円	円		円	円	円	
幼児～小学生	おもちゃの病院	5/27-1/27	3	10	20	12,000	0	12,000	無	0	4,000	12,000	物のしくみを知り物を大事にすることを学ぶ・子育て支援と世代間交流
幼児～小学生	まいまいの人形劇	7/12-12/13	2	50	100	20,000	0	20,000	無	0	10,000	20,000	人形劇を観賞し感受性を豊かにする・子育て支援
幼児～小学生	本牧ハロウィン	10/31	1	100	100	10,000	0	10,000	無	0	0	0	地域の季節行事を楽しむ・地域のコミュニケーションをはかる
幼児	こぐまのへや	4/18-3/19	12	20	240	24,000	0	24,000	無	0	2,000	24,000	親子で絵本に親しみ感受性を豊かにする・子育て支援
大人	みんなのエアロビクス	4/4-3/26	45	30	1,350	0	675,000	675,000	有	500	14,100	634,500	定期的に身体をうごかし健康を維持する・参加者からの要望多
大人	ボイストレーニング	5/25-2/22	14	25	350	28,000	175,000	203,000	有	500	14,500	203,000	発声の仕方を学び生活を豊かにする・参加者の要望多
幼児	えいごのへや	4/24-5/22	16	60	960	40,000	0	40,000	無	0	2,500	40,000	親子で英語の絵本に親しみ感受性を豊かにする・子育て支援
大人	古布でぞうりを作る	4/10-6/12	3	6	18	9,000	18,000	27,000	有	1,000	3,000	9,000	布ぞうりを作りリサイクルを促す・参加者の要望多
全般	七夕	7/1-7/7	7	50	350	8,000	0	8,000	無	0	0	0	日本の季節行事を楽しむ・地域のコミュニケーションをはかる
小学生	子どもスタッフ	7/20-8/31	3	4	12	2,000	0	2,000	無	0	0	0	身近な施設の仕事を知る・ワンパク事業
全般	HONMOKUフェスタ	9/1-3/31	1	800	800	0	0	0	無	0	0	0	複合館の連携を深める・地域のコミュニケーションをはかる
全般	フリーマーケット	9/1-3/31	1	200	200	0	30,000	30,000	有	1,000	0	0	リサイクルを促す・地域のコミュニケーションをはかる

全般	ハローよこはま	10/1-10-31	1	50	50	2,000	0	2,000	無	0	0	0	中区、多館との連携を深める・地域のコミュニケーションをはかる
合計				1,405	4,550	155,000	898,000	1,053,000	—	—	—	942,500	

※共催先・ねらい・新規理由は具体的にご記入ください。

500,000

自主事業計画書（内訳）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
みんなの健康体操	<p><目的>総合的なエクササイズで健康的な身体をつくりま す。</p> <p><内容>ピラティス、ストレッチ、ヨガなどの動きを取り入 れながら、全身のバランスを整えるマット体操が中心のエク ササイズです。。身体の芯を意識することで身体のコント ロールができるように指導します。初心者でも気軽に、各自 の都合に合わせて参加できるように、連続講座ではなく1回 ごと終了とします。参加費は1回500円のワンコインレッ スンです。</p>	5月～12月 12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
はじめてのピアノレッスン	<p><目的>ピアノを弾く技術を学び、暮らしを豊かにします。</p> <p><内容>キーボード5台（イヤホン付）とグランドピアノ1 台を使用した初心者向けグループレッスンです。ピアノを 習ったことのない大人を対象とし、楽譜の見方や指の動かし 方から丁寧に指導します。10回のレッスンで好きな曲を1 曲マスターし、おさらい会ができるように指導します。必要 な場合は個人レッスンの時間も設けます。</p>	5月～7月 10回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ボイストレーニング	<p><目的>楽しく無理なく歌うために声の出し方を学びます。</p> <p><内容>グループレッスンです。はじめに身体をストレッチ した後、声を出します。息の使い方、効率のよい声の出し方 を指導します。最後に譜面をみて全員で合唱します。初心者 でも気軽に、各自の都合に合わせて参加できるように、連続 講座ではなく1回ごと終了とします。参加費は1回500円の ワンコインレッスンです。</p>	5月～2月 14回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
アトリエ・ミュゼ	<p><目的>作品制作や美術鑑賞をとおして、身近に芸術を感じ、生活を豊かにします。</p> <p><内容>作品制作：初回に参加者が使いたい画材を選択しま す。コンテ、水彩、デッサン等で描きたいものを1作品完成 できるように指導します。美術鑑賞：6回のうち1回は講師 が引率して美術館に行きます。希望者が多い場合にはサークル活動を勧めます。</p>	4月～6月 6回

※ 欄が足りない場合は、適宜追加してください。

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
古布でぞうりを作る	<p><目的>古布を活用することで、リサイクルを促します。</p> <p><内容>布団カバーやシーツを細長く裂いてビニールロープを芯にして編み込みます。初心者でも時間内に1足完成できるように、鼻緒と前緒は講師が予め作ったものを編み込みます。作業台を使い、高齢者や女性も楽に作ることができるよう指導します。布ぞうりは主に室内で履きます。</p>	4月～6月 3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
プロ直伝のかんたん中華	<p><目的>料理の技術を学び、生活を豊かにします。</p> <p><内容>プロの中華料理人による料理の説明と実演の後、試食します。プロならではの丁寧な仕方や味付けのコツを指導します。1回につき2品を作り、全6品を無理なく覚えられるように指導します。家庭でよく作る中華のおかずや秘伝のたれなどを中心に作ります。</p>	6月～8月 3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
映画で英会話	<p><目的>映画をとおして日常英会話を習得し生活を豊かにします。</p> <p><内容>映画『ローマの休日』を教材に使い、はじめにビデオを見ながら場面を確認し、次にCDで台詞を確認し、実際に発音してみる、という作業を繰り返します。初心者でも映画の台詞が聞き取ることができるきっかけとなるように指導します。講師は「NPO ETM」が行います。希望者が多い場合にはサークル活動を勧めます。ETM=English through the movies (映画を楽しみながら英会話を学習する生涯学習市民団体)</p>	5月～6月 3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子どものピアノ&リトミック	<p><目的>身体を動かしながら音楽の楽しさを学びます。</p> <p><内容>自己紹介の後、音楽で返事をします。リズム動作をして、簡単な歌を覚えて歌います。読み聞かせやリズムの強弱、長さを覚えながら、先生のまねをしてピアノを弾いてみます。仲間意識をもたせながら、楽しく音やリズムに親しむように指導します。希望者が多い場合にはサークル活動を勧めます。</p>	5月～6月 3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ハーブで作る母の日プレゼント	<p><目的>「ハーブ子育てひろば」の1講座として、ハーブを暮らしに活かし生活を豊かにします。</p> <p><内容>ハーブでパステルカラーの花を作ります。色とりどりのハーブを使いながら、それぞれのハーブの効用を学びます。母の日の意味も考えながら、プレゼントできるものを楽しく作ることができるように指導します。</p>	5月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子どもスタッフ	<p><目的>身近な公共施設でスタッフを体験し、社会性を高めます。</p> <p><内容>自己紹介の後、地区センターについて、地区センターで働く人々について、スタッフの仕事の内容についてを簡単に説明します。センター内を見学した後、実際にカウンターに座り、遊具の受付や体育室の受付を体験します。夏休みの体験学習として実施します。</p>	7月～8月 3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
まいまいの人形劇	<p><目的>人形劇を観賞し、感受性を豊かにするとともに、ボランティアサークルの活動を支援します。</p> <p><内容>ボランティアの人形劇サークルが、人形劇の上演をします。その他、わらべ歌を歌ったり、季節の歌を取り入れたり、人形ダンスを演じます。最後に人形にさわるコーナーを設けて、子どもたちとふれあいます。地区センターでは練習場所や大道具の保管場所を提供してサークルの活動を支援しています。上演は「人形劇サークルまいまい」が行います。</p>	7月～12月 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
本牧ハロウィン	<p><目的>戦後から本牧地区で行われている外国の行事を体験し国際性を養います。</p> <p><内容>10月31日ハロウィンの夕方、子どもたちが仮装して集い「トリック・オア・トリート」と言い、仮装したスタッフからお菓子をもらいます。その後、ほとんどの子どもが地区センター近隣の住宅を回り菓子をもらいます。親子で地域の住人とふれあう機会になります。</p>	10月 1回

(様式4)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おもちゃの病院	<p><目的>物の仕組みを知り、物を大事にすることを学びます。</p> <p><内容>幼児から小学生が使うおもちゃを無料で修理します。ボランティアがおもちゃの壊れた箇所や理由を質問し、子どもが応えます。その場で修理できないものは、ボランティアが家に持ち帰って修理し、後日地区センターで受け取ります。修理は「中区おもちゃのドクターネットワーク」が行います。</p>	5月～1月 3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
英語でうたわナイト	<p><目的>歌いながら楽しく英語を学び、生活を豊かにします。</p> <p><内容>歌詞の音読をしながら日本人の苦手な発音をピックアップして練習します。次に歌詞を訳し、意味を理解しながら日常生活で使える表現を練習したり基本的な文法の復習をします。最後に歌いながらイントネーションやリズムの乗り方のコツを覚えます。4回で2曲を練習します。1回目～2回目はカーペンターズの「Sing」を歌います。3回目～4回目は参加者に合わせた曲を講師が選びます。</p>	5月～6月 4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
やってみよう！ バウンドテニス	<p><目的>新しいスポーツに挑戦し身体を動かす喜びを知ります。</p> <p><内容>バウンドテニスのルールを覚え、ラケットの握り方、構え方、打ち方を練習します。ラケットは講師が用意し、貸し出します。ボールやラケットに慣れたら、実際に競技を楽しみます。競技は上達度にあわせてシングルやダブルスで行います。指導は「神奈川県バウンドテニス協会」の講師3名が行います。</p>	5月～6月 5回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子どもとママのリズム体操	<p><目的>産後のケアと子どもとのふれあいをとおして子育てを支援します。</p> <p><内容>ボールやロープ、バルーンを使い、遊びながら運動します。産後の骨盤体操、体型をもどすボール体操など行います。また、参加者同士が交流できる時間を設け、親同士のコミュニケーションをはかります。</p>	6月 3回

(様式4)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ハーブで美味しく	<p><目的>「ハーブの子育てひろば」の1講座。ハーブを活用した料理などを学び生活を豊かにします。また、子育て中の親を支援します。</p> <p><内容>ハーブティーとハーブのジュース、ハーブのお菓子、ハーブのお惣菜を作りながらハーブの効用と活用法を学びます。一時保育で子育て中の親が参加しやすい工夫をします。</p>	9月～11月 3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
えいごのへや	<p><目的>絵本をとおして親子で英語に親しみます。</p> <p><内容>英語であいさつしたあと、絵本の中の単語を発音したり、歌を歌ったり、工作をしたりしながら英語で遊びます。部屋の中では親子で英語を楽しむように指導します。また、クリスマスやハロウィンの行事を取り入れてちいさなパーティーをひらくこともあります。親子での交流の場となるように工夫します。</p>	4月～3月 16回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
本牧を歩こう	<p><目的>本牧地区を歩き歴史や地形を学びます。また、地域の住人の交流の場を設けます。</p> <p><内容>3回に分けて本牧地区を歩きます。歴史、地形、地域の商店街、名物、名所などを楽しみながら歩きます。特に、近年増えている地域の新しい住人にもわかりやすいように工夫します。案内は「NPO 横浜シティガイド協会」が行います。</p>	7月～3月 3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
フリーマーケット	<p><目的>地域住民の交流の場を設けます。また、リサイクル運動を促します。</p> <p><内容>体育室に25～30ブースの売り場を設け、参加者を募ります。当日の集客に工夫し、地区センター新規利用者の拡大につながるよう努めます。</p>	9月～3月 1回